

競技注意事項

2021 県選手権

無観客試合

選手は自分の競技開始2時間前より早く競技場に来ない

駐車場について

- (1) 地下駐車場を利用してください。
- (2) 地下駐車場は渋滞が予想されるため東より西進し、左折進入してください。(右折はおやめください)
- (3) 駐車場は混雑が予想されるので、なるべく公共交通機関を利用してください。

団体受付・リレーオーダー用紙提出について

- (1) 団体受付は、最初の参加種目2時間前から、競技場外・正面玄関横南側団体受付場所で行う。
- (2) リレーオーダー用紙は、招集完了時刻1時間30分前までに招集所へ提出する。(オーダー用紙は愛知陸協ホームページからダウンロードもできる)

1 本大会は、2021年度(一財)愛知陸上競技協会小学生「友の会ルール」で行う。

2 アスリートピブス(ナンバー)について

- (1) 愛知陸協友の会ナンバーを胸と背に確実につける。
- (2) トラック競技の腰ナンバーは使用しない。

3 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップ場(レクリエーション広場)は、7時45分から最終種目招集開始時刻まで使用できる。
- (2) 各競技開始時刻2時間前からウォーミングアップ場に入場できる。
- (3) 体調管理シートを提出し、チェックを受け入場する。(提出しない)
- (4) ウォーミングアップ場へは引率者が必要。(配布したリストバンドを付けていること)
- (5) ウォーミングアップ場では、係員の指示に従うこと。
- (6) バトン練習は可。バトン以外の器具は、使用できない。
- (7) 80mHの選手は、8:15~9:15の時間、北陸場内のハードルを使用しての練習、リレーの選手は、各リレーの招集開始40分前から、第2・第3コーナーでのバトンパスの練習のみ、北陸で練習できる。(Jog・体操・ドリル等は禁止)
選手退場口より、体調管理シートを係に提示して入場する。引率者団体1名が必要。(配布されたリストバンドを着用)

4 招集について

- (1) トラック競技は招集所で行う。体調管理シートを提出する。
- (2) 招集所は、北陸正面入口外、100mスタート側に設ける。(図参照)
- (3) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは出場を認めない。招集指導は、指導者の引率で行う。
- (4) リレーは出場者が4人揃って受ける。
- (5) 招集時間は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前

- (6) フィールド競技は、現地で行う。北陸入場時間に入場し、招集完了時刻までに各種目の競技場所へ行く。

5 競技場への入退場について

- (1) トラック競技の入場は、競技者係の指示に従う。
- (2) フィールド競技は、200mスタート付近横入口より、体調管理シートを提出して入場する。引率指導者及び付添者は競技場内には立ち入ることはできない。
- (3) 退場は、選手退場口より退場する。(図参照)
 - ・トラック競技は、役員の指示に従い、各自でバックストレートトラック外側(グリーン舗装)を通して退場する。フィールド競技を横切らない。リレー競技も同様に移動する。
 - ・フィールド競技は、競技役員の指示・誘導による。

6 レーン・試技順について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) 欠場者のレーンは空ける。

7 競技について(友の会ルール)

- (1) スパイクシューズの使用はできるが、裸足での競技は禁止する。
- (2) スタートの方法は、クラウチングスタートとする。(スターティングブロックを使用しなくてもよい)同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。失格となった場合は、本人の申し出があれば走ることは可能である。ただしオープン参加とする。スタートコールは、イングリッシュコール。「On your marks」「Set」

- (3) 混合リレーのオーダーは、男女各2名から編成され、走順は自由とする。補欠の選手については、友好レースを設ける。リレーメンバー以外の選手がリレーを走った場合は、オープン参加とする。
- (4) トラック競技は全てタイムレース決勝とする。
- (5) 80mハードルの規格

		台数	高さ	スタート～第1ハードル	ハードル間	最終ハードル～フィニッシュ
6年・5年	男・女	9台	0.70m	13m	7m	11m
4年	男・女	9台	0.60m	13m	7m	11m

- (6) ジャベリックボール投の試技の際には、競技場内に準備してある炭酸マグネシウムをボールの先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽だけを持って投げることは禁止する。助走距離は15m以内とし、試技は3回とする。
- (7) 走高跳の飛び方は「はさみ跳び」に限る。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	
6年男女	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	以後3cm
5年男女	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以後3cm
4年男女	80cm	85cm	90cm	95cm	1m00	1m05	1m10	以後3cm

※ 当日のコンディションにより、最初の高さを調整する場合がある。 ジャンプオフは行わない。

※ 3回連続して失敗した時点で終了とする。

- (8) 走幅跳の試技は3回とし、ベスト8は行わない。

8 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル・ジャベリックボール)は、主催者が用意したものを使用する。
- (2) リレー・跳躍・投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド競技のマークは2個まで使用できる。

9 競技用靴(スパイクシューズ)について

スパイクの数は11本以内で、長さ9mm、走高跳は12mmを超えてはならない。またスパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。

10 表彰について

- (1) 各種目1～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式は行わない。各団体の最終競技終了20分後「賞状受取場所」に団体代表者が取りに来る。(図参照)
- (3) リレーの賞状は、決勝レースに走った人数分とする。(4名分)
- (4) 友好レースの表彰は行わない。

11 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。
- (2) リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も、他のレーン(チーム)の走者が全員通過し、競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまること。他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) 氏名・所属等の間違い、訂正があれば、チームの責任者が団体受付に申し出る。
- (4) リストバンドを着けた引率者は、体調管理シートを提出しチェックを受け、選手退場口より北陸メインスタンドに入ることができる。
- (5) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、団体受付に申し出たのち医務室(フィニッシュ付近スタンド下)において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (6) 荷物はひとまとめにできるビニール袋またはバッグにまとめて管理をすること。(団体名・氏名を記入)
- (7) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任を負わない。盗難に注意すること。
- (8) スマホ及び携帯電話等の通信機器は競技場内には持ち込まないこと。

引率指導者の方へのお願い

競技注意事項は、指導者の方で参加者にご指導・伝達して下さい。
特に、招集時刻には遅れないよう、招集完了時刻5分前には招集所に集まるよう指導してください。
大会本部の用意したリストバンドがない団体は、スタンド及びウォーミングアップ場(レク広場)へ入ることはできません。

競技場内外で置き引きが発生しています。各自でご注意ください。